

平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 株式会社グローバルダイニング 上場取引所 東
 コード番号 7625 URL http://www.global-dining.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川 耕造
 問合せ先責任者 (役職名)財務経理グループ (氏名)中尾 慎太郎 (TEL)03-5469-3222
 グループリーダー
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	5,501	△5.7	106	—	134	—	398	—
24年12月期第2四半期	5,833	5.3	△108	—	△105	—	△122	—

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 560百万円(—%) 24年12月期第2四半期 △100百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	39.68	39.09
24年12月期第2四半期	△12.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	8,262	4,374	52.9
24年12月期	8,360	3,813	45.5

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 4,367百万円 24年12月期 3,807百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,208	△5.1	253	—	276	—	528	—	52.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年12月期 2 Q	10,052,600株	24年12月期	10,052,600株
25年12月期 2 Q	8,090株	24年12月期	8,050株
25年12月期 2 Q	10,044,535株	24年12月期 2 Q	10,044,575株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社は、平成25年8月8日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
（4）継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
（4）継続企業の前提に関する注記	10
（5）セグメント情報等	10
（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新たな政策による期待感から円高是正や株価回復など持ち直しの動きも見られるものの、海外景気に対する不安感により先行き不透明な状態で推移しました。

消費マインドに改善も見られ、個人消費は持ち直してきたものの、外食業界におきましては、おおむね横ばいとなり未だ厳しい状況が続いております。

こうしたなか、当社グループは、厳しい経営環境下においても持続的な収益成長を可能とする事業基盤の確立を目指し、付加価値の向上を目的とした社内コンテスト等を行い、優秀な人材の育成及び費用の適正化に重点を置き既存店の業績向上に取り組んでまいりました。また、経営資源の効率的運用及び収支改善を図るため、収益改善の見込めない3店舗に加え、契約終了のため6月26日をもって「フードコロシウム 沖縄」を閉店いたしました。その他、既存店のブラッシュアップとして「カフェ ラ・ボエム南青山」を「LB7」としてリニューアルオープンいたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、55億1百万円（前年同期比5.7%減）となり、当第2四半期連結累計期間末の総店舗数は52店舗となりました。

報告セグメントについては、当社グループはレストラン経営を主とする飲食事業という単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

売上高をコンセプト（営業形態）別にみると、「ラ・ボエム」は16億79百万円（前年同期比0.7%減）、「ゼスト」は2億34百万円（同49.1%減）、「モンスーンカフェ」は13億15百万円（同4.9%減）、「権八」は13億19百万円（同5.1%増）、「ディナーレストラン」は4億11百万円（同0.4%減）、「フードコロシウム」は2億35百万円（同21.2%減）、「その他」は3億5百万円（同7.7%減）となりました。既存店売上高につきましては、前年同期比1.2%の増収となりました。

なお、前年同期比につきましては、参考として記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して97百万円減少し、82億62百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して5億60百万円増加し、18億4百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が6億57百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が83百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して6億58百万円減少し、64億57百万円となりました。主な変動要因は、土地が3億45百万円、建物及び構築物が1億83百万円、差入保証金が1億13百万円それぞれ減少したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して6億1百万円減少し、13億40百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金2億16百万円、未払費用が89百万円、資産除去債務が87百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して56百万円減少し、25億47百万円となりました。主な変動要因は、資産除去債務が49百万円減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して5億60百万円増加し、43億74百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が3億98百万円、為替換算調整勘定が1億59百万円それぞれ増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して6億57百万円増加し、11億70百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益3億82百万円、有形固定資産売却益3億円、減価償却費1億58百万円などにより、営業活動の結果得られた資金は1億23百万円（前年同期は13百万円の支出）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の売却による収入7億80百万円、資産除去債務の履行による支出90百万円、差入保証金の回収による収入1億13百万円などにより、投資活動の結果得られた資金は7億71百万円（前年同期は24百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

短期借入金の減少2億16百万円などにより、財務活動の結果使用した資金は2億39百万円（前年同期は49百万円の支出）となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の連結業績予想につきましては、売上高112億8百万円、営業利益2億53百万円、経常利益2億76百万円、当期純利益5億28百万円を見込んでおります。

なおこの予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度末（平成24年12月31日）において、金融機関からの一部借入契約に規定された財務制限条項に抵触しておりましたが、平成25年4月15日において、財務制限条項が付された借入契約の借り換えを実行し、同日をもって財務制限条項が付された借入契約に基づく借入金を完済いたしました。これにより上記の財務制限条項への抵触は解消されました。

また、既存店のブラッシュアップ及び不採算店舗の閉鎖等の施策の結果、当第2四半期連結累計期間において各段階損益が黒字へと好転しており、経営成績が一定の回復をみせてきております。

従いまして、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は解消されたと判断しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	513,133	1,170,323
受取手形及び売掛金	374,351	290,696
原材料及び貯蔵品	230,611	173,831
前払費用	112,152	105,758
その他	13,790	64,341
流動資産合計	1,244,038	1,804,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,483,030	8,516,531
減価償却累計額	△6,419,299	△5,771,791
減損損失累計額	△1,607,550	△472,510
建物及び構築物(純額)	2,456,180	2,272,229
車両運搬具	9,847	10,768
減価償却累計額	△9,786	△10,725
車両運搬具(純額)	60	43
工具、器具及び備品	1,911,354	1,678,626
減価償却累計額	△1,697,155	△1,541,834
減損損失累計額	△91,416	△24,522
工具、器具及び備品(純額)	122,782	112,268
土地	2,906,250	2,561,076
リース資産	35,774	35,774
減価償却累計額	△19,088	△22,495
リース資産(純額)	16,685	13,279
建設仮勘定	—	638
有形固定資産合計	5,501,960	4,959,535
無形固定資産		
ソフトウェア	13,543	8,171
電話加入権	10,575	10,575
その他	276	236
無形固定資産合計	24,395	18,982
投資その他の資産		
投資有価証券	8,860	11,762
長期前払費用	16,320	16,007
差入保証金	1,564,686	1,451,412
投資その他の資産合計	1,589,868	1,479,182
固定資産合計	7,116,224	6,457,700
資産合計	8,360,263	8,262,652

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	451,041	363,855
短期借入金	216,800	—
1年内返済予定の長期借入金	315,777	281,601
リース債務	7,154	7,154
未払金	148,702	112,228
未払費用	529,549	439,606
未払法人税等	33,570	22,304
未払消費税等	69,921	49,875
店舗閉鎖損失引当金	790	—
資産除去債務	87,873	—
その他	81,267	63,869
流動負債合計	1,942,448	1,340,495
固定負債		
社債	1,360,000	1,360,000
長期借入金	448,310	467,758
リース債務	10,962	7,385
繰延税金負債	112,897	89,473
退職給付引当金	24,263	25,235
資産除去債務	647,437	597,696
固定負債合計	2,603,870	2,547,548
負債合計	4,546,319	3,888,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,472,118	1,472,118
資本剰余金	2,127,118	2,127,118
利益剰余金	669,952	1,068,500
自己株式	△9,722	△9,728
株主資本合計	4,259,467	4,658,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,308	5,176
為替換算調整勘定	△455,515	△295,911
その他の包括利益累計額合計	△452,207	△290,735
新株予約権	6,684	7,335
純資産合計	3,813,943	4,374,608
負債純資産合計	8,360,263	8,262,652

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	5,833,974	5,501,783
売上原価	5,454,350	4,921,752
売上総利益	379,623	580,031
販売費及び一般管理費	488,260	473,084
営業利益又は営業損失(△)	△108,636	106,946
営業外収益		
受取利息	4	247
為替差益	3,722	21,845
受取保険金	2,964	11,542
その他	20,080	16,273
営業外収益合計	26,772	49,908
営業外費用		
支払利息	22,113	18,181
その他	1,063	4,172
営業外費用合計	23,176	22,353
経常利益又は経常損失(△)	△105,041	134,501
特別利益		
固定資産売却益	—	300,580
特別利益合計	—	300,580
特別損失		
固定資産除却損	7,860	—
店舗閉鎖損失	380	3,383
減損損失	—	49,624
特別損失合計	8,241	53,008
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△113,282	382,073
法人税、住民税及び事業税	8,938	7,984
法人税等調整額	—	△24,458
法人税等合計	8,938	△16,474
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△122,220	398,548
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△122,220	398,548

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△122,220	398,548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	630	1,867
為替換算調整勘定	21,515	159,604
その他の包括利益合計	22,146	161,472
四半期包括利益	△100,074	560,020
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△100,074	560,020
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△113,282	382,073
減価償却費	180,928	158,118
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△300,580
減損損失	—	49,624
店舗閉鎖損失	380	3,383
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△9,063	△790
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,592	971
受取利息及び受取配当金	△120	△381
支払利息	22,113	18,181
為替差損益(△は益)	△3,722	△21,845
売上債権の増減額(△は増加)	103,094	86,978
たな卸資産の増減額(△は増加)	22,951	55,225
仕入債務の増減額(△は減少)	△85,352	△91,071
未払費用の増減額(△は減少)	△51,564	△94,362
その他	△42,646	△89,020
小計	26,309	156,503
利息及び配当金の受取額	120	381
利息の支払額	△21,488	△15,916
法人税等の支払額	△18,218	△17,877
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,278	123,091
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,414	△32,046
有形固定資産の売却による収入	—	780,965
資産除去債務の履行による支出	△20,682	△90,958
差入保証金の回収による収入	20,361	113,301
その他	△2,982	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,717	771,262
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△11,970	△216,800
長期借入れによる収入	250,000	330,813
長期借入金の返済による支出	△284,109	△349,577
リース債務の返済による支出	△3,199	△3,577
配当金の支払額	△10	—
その他	△7	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49,296	△239,148
現金及び現金同等物に係る換算差額	△320	1,984
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△87,613	657,189
現金及び現金同等物の期首残高	428,054	513,133
現金及び現金同等物の四半期末残高	340,441	1,170,323

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、レストラン経営を主とする飲食事業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。